

誰にでも優しい取り組みの例として…

スローレジ

「スローレジ」とは、時間をかけてゆっくりお会計をしても良いレジの事です。

混雑時も焦らず、落ち着いてお買い物ができるレジです。

東郷町でも、アオキスーパー白鳥店の一部で導入されました！
皆さんのペースでゆっくりお買い物ができます。



例えば認知症の人だと…



- ・小銭の違いが分かりにくい
- ・お財布の中だと奥行が分かりにくい
- ・値段を忘れてしまう
- ・複数の事を同時に出来ないなど



ゆっくりしたいけど
周りを待たせちゃうかな

ゆっくりお金を出してもらって
大丈夫ですよ。



～誰でも安心して
お買い物ができます～

町も高齢者などに優しいお店の登録事業を始めています。
詳しくは5ページをご覧ください。

知らない本人の気持ち 9月21日は世界アルツハイマーデー

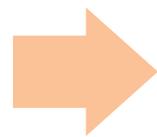
認知症サポーター

認知症サポーターは何か特別なことをする人ではありません。サポーターです。

認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かい目で見守る「応援者」です。自分のできる範囲でサポーターとして活動し、近所で気になることがあればさりげなく見守ることも立派な活動の一つです。

「オレンジリング」や「認知症サポーターカード」が認知症サポーターの証です。

認知症理解の 第1歩！



町も行っています！

認知症サポーター

養成講座

地域などで、認知症に対する正しい理解や手助けの方法などについて学べる講座を行います。地区のサロンなど、少数単位で開催可能ですので、お気軽にお申込みまたは問い合わせください。

町で実施する講座は4ページをご覧ください。



連絡先

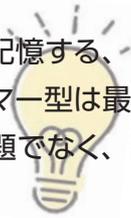
- 町高齢者支援課（役場1階） ☎0561・56・0735
- 町北部地域包括支援センター（いこまい館2階） ☎0561・38・8551
- 町南部包括支援センター東郷苑（愛厚ホーム東郷苑内） ☎0561・56・3112

認知症の事を相談したい！
認知症サポーターに興味があるなど
認知症に関すること全般について
お気軽にご連絡ください。



★★認知症とは…

様々な原因で脳の病気や障がいなどが起き、働きが悪くなったりするために、認知機能（記憶する、言葉を使うなどの頭の働き）が低下し、生活に支障がでる状態をいいます。中でもアルツハイマー型は最も多く、症状は物忘れで発症することが多くゆっくりと進行します。認知症は高齢者だけの問題でなく、誰でもかかる可能性があります。65歳以上の5人に1人が認知症になると言われています。



認知症に対してこんなイメージ持っていませんか…?



そのイメージも間違いかも!?

でも実は…

五感によるトラブル

→ ・不安状態になってしまう

注意によるトラブル

→ ・特定の事に固執してしまう

記憶によるトラブル

→ ・誤りを正しいと認識してしまう

などの**背景**があります。

私たちが落ち込んだり、不安になった時、感情的になってしまいませんか…? 認知症の人たちも変わらないんです。

知
っ
て
る
?

認知症の人の気持ちって? 実は9月は世界アルツハイマー月間、

認知症の人の声

認知症の人が普段どんな気持ちなのか、認知症本人の声を発信している人たちがいます。本当に認知症になったら何もできなくなってしまうのでしょうか? 認知症の人は何も感じていないのでしょうか? 認知症になった人の「視点」から認知症について見て、知ってみませんか?

- ・認知症希望大使の紹介
- ・認知症と診断された時の気持ち
- ・どのように前を向けるようになったか
- ・周りの人が出来ること など



愛知県認知症希望大使 PR動画

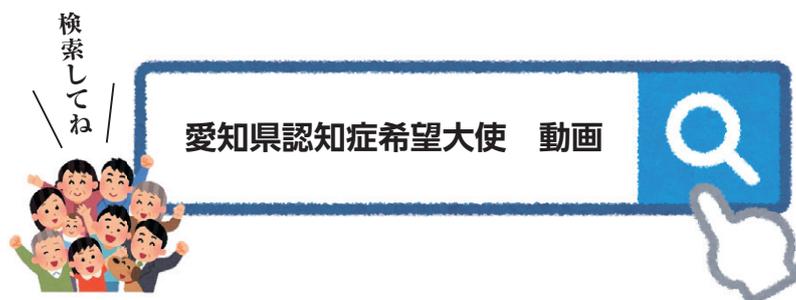
本人が自らの経験談や希望を
発信しています。
是非動画でご視聴ください。



愛知県認知症希望大使 近藤 葉子さん



愛知県認知症希望大使 内田 豊蔵さん



町の取り組み

※詳しくは「シニアいきいきガイド」や東郷町のホームページをご確認ください。

- 認知症カフェ
- ひとり歩き高齢者情報のメール配信
- その他啓発イベントなど
- 認知症サポーター養成講座
- ひとり歩き高齢者検索模擬訓練